

東海大学文学部歴史学科日本史専攻企画講演会

富士山宝永大噴火 —金目川流域の被害を中心に—

講 師: 馬場弘臣 氏(元 東海大学教育開発研究センター教授)

日 時: 2025年10月25日(土) 午後3時20分~5時

会 場: 東海大学湘南キャンパス 14号館202教室

宝永4年(1707)に発生した富士山の噴火では、火山灰が河川に流入し、水害の頻発という二次被害を引き起こしました。旧相模国でそのもっとも大きな被害を受けたのは酒匂川と流域の足柄平野でしたが、今回は金目川流域を中心に相模川を含む相模平野の被害の実態とその復興政策についてお話しします。

問合せ先: 東海大学ヒューマンサティエカルツォ オフィス(HSCO)

〒259-1292 平塚市北金目4-1-1

TEL: 0463-63-4201(直通)

Mail: hsc0-koho@tokai.ac.jp

担当: 日本史専攻 畑中



- 小田急線「東海大学前」駅下車 徒歩約15分
- ・神奈中バス 平塚駅北口行き(約5分) 東海大学1号館前下車
- ・神奈中バス 下大槻団地行き・秦野駅行き(約5分) 東海大学北門下車
- JR東海道線「平塚」駅下車
- ・神奈中バス 東海大学前駅南口行き(約40分) 東海大学東下車